

2024年度

編入学試験要項

◆ 家政学部

◆ 文芸学部

◆ 国際学部

共立女子大学

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-1

入試課 TEL. (03) 3237-5656

アドミッション・ポリシー<入学者受入方針>

[共立女子大学]

共立女子大学は、建学の精神である「女性の自立と自活」に基づき、本学が教育の基軸にする「リーダーシップ」教育と「実学」教育を積極的に受容する資質・能力を有し、以下に掲げる学力の三要素を備えた人物を受け入れる。このような学生を適正に選抜するために、多様な選抜方法を適切に実施する。

学力の三要素	APNo.	内容
知識・技能	AP1-1	高等学校の教育課程を幅広く修得している。
	AP1-2	専門分野の修学に必要な科目の基本的な知識・技能を有している。
思考力・判断力・表現力	AP2	他者の意見や考え方を尊重し、自らの考えを整理・表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している。
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	AP3-1	課題に対し、主体性を持って最後まで取り組む態度を有している。
	AP3-2	リーダーシップを発揮し、他者と協力して何事にも積極的に取り組む意欲を有している。

※各学部・学科のアドミッション・ポリシーは、ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症について

本学の新型コロナウイルス感染症の対応については、本学ホームページに掲載いたします。
今後、新型コロナウイルス感染症の影響により、記載された内容に変更が生じる場合は、本学ホームページにてお知らせします。

個人情報の取り扱いについて

出願の際にご提出いただいた個人情報及び入学試験に関する成績の個人情報は、以下の範囲内で利用する以外は使用いたしません。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ① 入学試験の実施に関する業務 | ③ 入学試験に関する各種統計資料作成 |
| ② 入学後の学籍に関する業務 | ④ 奨学金に関する業務 |

受験および就学上特別の配慮について

受験および就学上特別の配慮を必要とする方は、出願期間前の申し出を前提とし、2023年8月4日(金)までに、本学入試課までご相談ください。期日までに事前の問い合わせがなかった場合や、内容・会場によっては、ご希望に沿った十分な配慮が出来ない場合がありますので、予めご了承ください。

相談先 入試課 TEL.03-3237-5656 (直通)
E-mail : nyushi@kyoritsu-wu.ac.jp

目 次

1. 募集学部・募集年次・募集人員	3
2. 出願資格	4
3. 出願期間	4
4. 試験日・試験場・合格発表・入学手続期限	4
5. 選考方法・試験時間割・配点	5
6. 試験時間中、机の上に置けるもの	6
7. 昼食について	6
8. 出願書類および検定料	6
9. WEB 出願の流れ	7
10. 受験票について	11
11. 受験上の注意	11
12. 不正行為について	12
13. 合格発表について	12
14. その他	13
15. 入学手続き	13
16. 入学前学習について	14
17. 学部の概要	15
志望理由書	19

1. 募集学部・募集年次・募集人員

学部	学科・専攻・領域・専修・コース		募集年次	募集人員
家政学部	被服学科		3年次	若干名
	食物栄養学科	食物学専攻		
	建築・デザイン学科	建築コース		
デザインコース				
文芸学部	言語・文学領域	日本語・日本文学専修		
		英語・英語圏文学専修		
		フランス語・フランス文学専修		
	芸術領域	劇芸術専修		
		美術史専修		
	文化領域	文化専修		
メディア領域	文芸メディア専修			
国際学部	国際学科	エリア・スタディーズコース		
コミュニケーション・スタディーズコース				
グローバル・スタディーズコース				

[本学への編入学に際しての注意事項]

- (a) 卒業要件単位は、家政学部、文芸学部、国際学部とも124単位です。
- (b) 編入学前の他大学または短期大学等で修得した単位の一部もしくは全部は、各学部により、本学で修得した単位と見なして単位を認定します。
- 家政学部は、教養教育科目として20単位、外国語科目として8単位を上限として単位認定します。自由選択科目については、修得科目にかかわらず学科により16単位を上限として一括認定し、その他専門科目については修得科目により個別に認定します。
- 文芸学部は、所定の方法により46単位以上を認定します。
- 国際学部は、教養教育科目として28単位を一括認定します。また、専門教育科目については、修得科目にかかわらず14単位を一括認定し、その他修得科目により認定します。
- (c) 三学部とも、短期大学からの編入であればおよそ50単位以上は認定されることとなりますが、教育職員免許、家政学部建築・デザイン学科建築コースの建築士国家試験受験資格等、資格に関しては2年間で所定の資格要件単位数を修得できないこともあります。

2. 出願資格

次の各要件をすべて満たしている女子。

- (1) 短期大学・高等専門学校を卒業した者、もしくは2024年3月に卒業見込みの者。
- (2) 大学(本学在籍者は除く)に2年以上在学した者、もしくは2024年3月に2年次を修了見込の者。
- (3) 専修学校の専門課程(文部科学大臣の定める基準を満たすもの)を修了した者、もしくは2024年3月に修了見込の者。

(注) 外国の大学出身者は、出願前(検定料を振り込む前)に出願資格の有無を入試課までお問い合わせください。

3. 出願期間

[WEB出願登録開始日時] 2023年8月28日(月)9:00

[出願書類提出期間] 2023年9月7日(木)～9月13日(水)必着

4. 試験日・試験場・合格発表・入学手続期限

学部	試験日	試験場	合格発表	入学手続期限
家政学部	9月30日(土)	神田一ツ橋キャンパス	10月5日(木)	10月13日(金) 必着
文芸学部				
国際学部				

5. 選考方法・試験時間割・配点

学部	学 科	10:00～11:00	11:30～13:00	14:00～
家政学部	被服学科	英 語 【100点】	それぞれの専門分野に関する問題【200点】	面 接 【100点】
	食物栄養学科 食物学専攻			
	建築・デザイン学科		11:30～15:20	15:20～
			コース別実技【200点】 (13:00～14:00は昼休み) ・建築コース(設計製図) ・デザインコース(与えられたテーマに基づく鉛筆による表現、および制作意図を400字程の文章で書く)	面接【100点】 (10分程度)

学部	領 域	専 修	10:00～11:30	12:30～	
文芸学部	言語・文学領域	日 本 語・日 本 学 専 修	専門科目 【200点】	面接 【100点】	
		英 語・英 語 圏 文 学 専 修			
		フ ラ ン ス 語・フ ラ ン ス 文 学 専 修			
	芸術領域	劇 芸 術 専 修			古文読解に関する基本的な問題 および日本文学史に関する記述 問題
		美 術 史 専 修			英文読解および英語学・言語学、 英語圏文学に関する問題
	文化領域	文 化 専 修			中級フランス語
メディア領域	文 芸 メ デ ィ ア 専 修	演劇・映画・放送に関する 基本的な問題※			
		美術史に関する基本的な問題※			
		文化に関する問題※			
		文学・芸術とメディアの 関わりに関する問題※			

※問題文の一部に英文が用いられる場合がある

学部	コース	10:00～11:00	11:30～12:30	13:30～
国際学部	エリア・スタディーズ	英 語 【100点】	国際文化・国際社会に関する 基礎的な知識を問う試験 【100点】	面 接 【100点】
	コミュニケーション・ スタディーズ			
	グローバル・ スタディーズ			

(注) 各学部とも併願はできません。

6. 試験時間中、机の上に置けるもの

- ・受験票、筆記用具、鉛筆削り、時計(時計機能だけのもの)

7. 昼食について

- ・昼食は、各自必要に応じて持参してください。

8. 出願書類および検定料

- (1) 入学志願票 WEBサイトで出願登録後、指示に従い所定の様式をダウンロードしてください。
- (2) 卒業(見込)証明書(2. 出願資格(2)に該当する者は在学証明書または退学証明書)
- (3) 成績証明書
 - ①学業成績証明書、②単位取得見込又は単位履修見込証明書
 - * 学業成績証明書に履修中のものが含まれている場合は一通で可
- (4) 志望理由書(本学所定の用紙、19ページ)
- (5) 写真データ

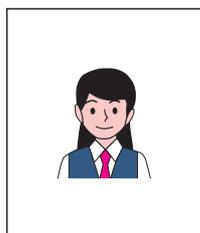
WEB出願登録時に、受験者本人の写真データを登録する必要があります。試験時の本人照合に用いますので、本人であることが確実に確認できるよう、以下の条件を満たす写真データを準備してください。

- 1) 最近3ヶ月以内に撮影
- 2) カラー写真
- 3) 正面、上半身、脱帽
- 4) 背景は無地
- 5) データファイル形式は「.jpg」「.png」「.bmp」が可能です。
- 6) データサイズは200KB以上、10MB以下

〈注意〉

- ・上述の条件を満たせば、スマートフォンで撮影した写真データを登録できます。
- ・写真をアップロードする際には、出願サイトのトリミング機能等が利用できます。
- ・制服・私服は問いません。
- ・画像を加工したり拡張子を変更したデータをアップロードするとエラーもしくは正常に表示されない場合があるのでご注意ください。
- ・目元がはっきりと確認できない等、個人の判別が困難な写真データは不備扱いとなります。
- ・プリントされた写真をスマートフォン等で撮影(複写)した写真データは不備扱いとなります。

■正しい写真例



■受付できない写真例



- (6) 検定料 35,000円

WEB出願登録時に選択したお支払方法で検定料をお支払いください(9ページ参照)。

※証明書記載の氏名が現在の戸籍上の氏名と異なる場合は同一人物であることを証明する公的な書類(3ヶ月以内に発行されたもの、コピー不可)を添付してください。

9. WEB出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

出願書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



STEP

2

WEB出願サイトにアクセス

WEB出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/kyoritsu-wu/>



STEP

3

マイページの登録

マイページの登録は8月28日(月)から可能です。

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



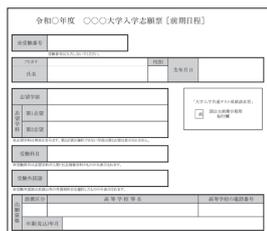
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁) **5 8 0 2 1** ※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願
内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

※一度納入された検定料は返還できません。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

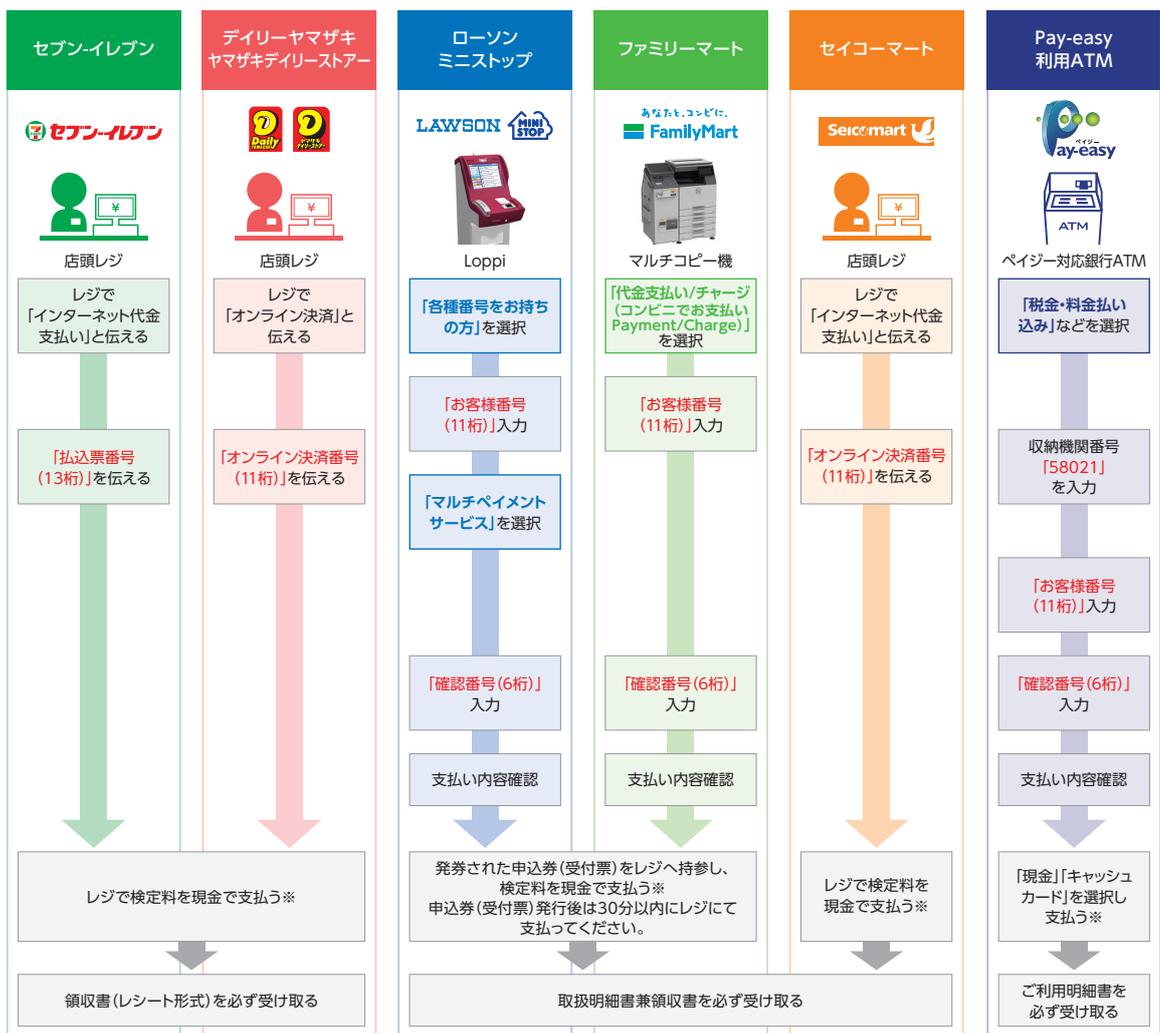


※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

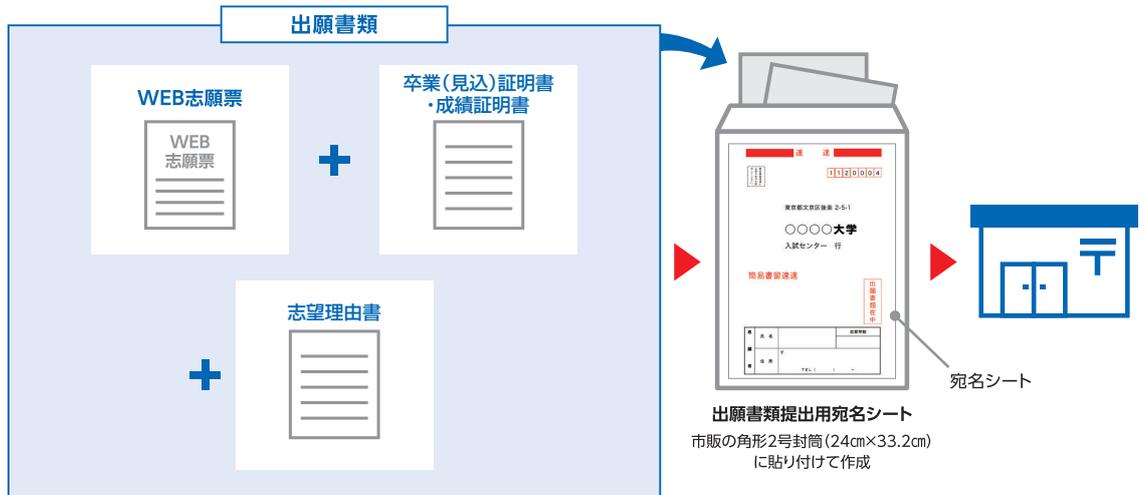
STEP

6

出願書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の出願書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日必着。



送付先

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-1
共立女子大学 入試センター 行

■ 出願書類

詳細はP6「出願書類および検定料」を確認してください。

※提出された出願書類は一切返却しません。

「WEB志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「**WEB志願票 (印刷)**」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「**WEB志願票 (印刷)**」のボタンをクリックできるようになりWEB志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はWEB出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

WEB出願登録は出願締切日16時までです。
出願書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、一斉に受験票を配信します。
WEB出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



10. 受験票について

受験票はWEB出願システムからダウンロード・印刷して試験当日持参してください。(郵送はいたしません)

受験票配信予定日時：9月22日(金) 14:00

受験票の記載事項に間違いがないか必ず確認してください。間違いがあった場合はただちに入試課[電話03-3237-5656]に連絡してください。

11. 受験上の注意

(1) 試験場について

- ① 入学試験は神田一ツ橋キャンパスで実施します。受験票に記載された試験場を確認してください。
- ② 試験当日は午前9時に開場します。
- ③ 受験生は9時45分(試験開始15分前)までには試験室に入室してください。交通機関が遅れることがありますので、早めに試験場に到着できるようにしてください。
- ④ 試験当日、付添者の試験場への立ち入りはできません。
- ⑤ 試験場の公開はしませんので、下見の場合は建物の位置を確認するだけにしてください。
- ⑥ 試験当日は公共の交通機関を利用して来校してください。

(2) 試験の実施について

- ① 受験票は必ず持参し、入場の際提示してください。試験場では机の上に置いてください。
- ② 受験票を忘れた場合、または紛失した場合は、試験場へ入場の際に試験場受付に申し出て再交付を受けてください。
- ③ 試験に関するすべての事項は試験監督の指示に従ってください。
- ④ 遅刻が認められるのは、試験開始後20分までです。
- ⑤ 筆記試験の解答は鉛筆、シャープペンシル、ボールペンのいずれを使用してもかまいません。ただし、下敷き・定規等は使用できません。
- ⑥ アラーム時計、携帯電話、スマートフォン、モバイル端末等は、必ずその機能を解除して鞆にしまっておいてください。これらは時計としても使用できません。試験室入室から休憩時間も含め、全ての試験が終了するまで使用できません。
- ⑦ 試験中気分が悪くなった場合は、ただちに試験監督に申し出てください。
- ⑧ 保健室での受験はできません。また、保健室で休養した場合、試験時間の延長もありません。
- ⑨ 各試験とも、試験時間内の途中退室は認めません。

12. 不正行為について

- (1) 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、それ以後の受験はできません。また、既に受験したすべての教科・科目の成績も無効となります。
- ① カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - ② 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
 - ③ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - ④ 受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ⑤ 本人に代わって受験する、又は受験させること。
 - ⑥ 他の受験生に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ⑦ 試験時間中に、携帯電話・スマートフォン等の通信機器や電子辞書、ICレコーダー等の電子機器を使用すること。
 - ⑧ 「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。
- (2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(1)と同様です。
- ① 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
 - ② 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - ③ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ④ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑤ その他、試験の公正性を損なう行為をすること。

13. 合格発表について（電話による問い合わせはできません。）

- ① 合格発表日 13:00 よりインターネットによる合否照会システムで、合否結果を確認することができます。合否結果について、電話等によるお問い合わせには一切応じられません。
- ② 合格者には、入学手続書類を合格発表日に速達郵便で登録住所へ発送します。（従って、到着は翌日以降になります。）不合格通知は郵送されません。
- ③ 合格発表日は、入試要項 4. 「試験日・試験場・合格発表・入学手続期限」を参照してください。

合否照会システム による合格発表	受験番号・生年月日を入力すると、合否結果が表示されます。 利用期間は、発表日を含めて原則 7 日間（日曜・祝日を含む）です。
	合否照会 URL https://go-pass.net/mche/kyoritsu/ ※合否照会の利用可能期間以外は、照会できません。
	〈合否照会システム利用上の注意〉 ・合格発表直後は、回線が混み合いインターネットの画面表示が遅いことが予想されます。その場合には、しばらくたってから再度操作を行ってください。 ・本学への電話による合否の確認、操作方法の問い合わせ、受験番号確認などについては一切応じられません。 ・合否照会システムの誤作動を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認められません。



14. その他

・地震、台風、大雪等による自然災害や事故等で、交通機関の遮断または大幅なダイヤの乱れ等があった場合、試験開始時間の繰り下げ（試験開始時間を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更になりえること、また試験時間を確保するために休憩時間を調整することがあります）、試験の延期等の措置をとる場合があります。試験当日の朝、共立女子大学・短期大学ホームページ（<http://www.kyoritsu-wu.ac.jp/>）をご覧ください。ただし、それによって生じた受験生負担の費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。

・学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に関する注意事項
試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治療していない者は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師等において伝染の恐れがないと認めるときは、この限りではありません（要診断書）。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

・試験当日の連絡先は、この入学試験要項の表紙に記載の入試課（03-3237-5656）です。

15. 入学手続き

1. 入学手続き方法（詳細は入学手続き書類に同封する「入学手続きの手引き」に従ってください）

合格者は所定の納入金を銀行に振り込んだ後、手続き期間内に入学手続き書類を郵便局の窓口から簡易書留・速達で、本学に郵送して入学手続きを完了してください。（手続期間最終日のみ窓口受付可 10：00～15：00）期間内に入学手続きを完了しないと入学が認められません。

2. 入学手続き期限（締切日必着）

2023年10月13日（金）必着

3. 納入金

(1) 入学金納入金(2024年度)

(単位：円)

学部	学科	入学金	※授業料 (前期分)	※施設設備維持費 (前期分)	※実験実習料 (前期分)	合計
家政学部	被服学科／建築・デザイン学科	150,000	380,000	195,000	30,000	755,000
	食物栄養学科食物学専攻	150,000	390,000	195,000	30,000	765,000
文芸学部	文芸学科	150,000	340,000	195,000		685,000
国際学部	国際学科	150,000	360,000	195,000		705,000

※後期分は前期分(入学金を除く)と同額を10月に納入する。

※共立女子短期大学出身者は入学金不要。

(2) その他(事務取扱)

櫻友会費(同窓会会費)

50,000円(入会金・会員登録費=20,000円、終身会費=30,000円)

(共立女子短期大学出身者で会費納入済みの方は不要)

(3) 次年度以降の納入について

・学納金(入学金以外) 4月に前期分を、10月に後期分を納入する。

4. 入学辞退について

入学手続きを完了した者で、入学辞退される場合は2024年3月31日（日）までに「入学辞退届」を提出する必要があります。（詳細は「入学手続きの手引き」参照のこと）

16. 入学前学習について

共立女子大学では、入学予定者に「入学前学習」を行っております。入学後の学習生活を充実したものにするためには、各学部・学科・専攻・専修・コース等での勉強のために必要となる学習を、入学前にしておくことが大切です。入学前学習の課題は、学部・科によっては一部有料となる場合があります。課題の詳細は、入学手続き書類に同封または後日郵送させていただきます。

17. 学部の概要

家政学部

〔被服学科〕

被服学科は本学創立以来の輝かしい伝統と実績をもっています。被服学科では主として人間生活において被服がかかわる諸事象を対象とし、被服の本質および衣生活上の諸問題を、科学と文化の両面から教育・研究しています。

現代における科学技術の進歩、生活環境や被服の供給体制の変化に伴う被服学に求められる新しい知識および技術を、幅広い専門分野のカリキュラムを通して体系的に修得し、専門知識とその応用能力を養い、衣生活の創造と発展に寄与することを目的としています。

なお、カリキュラムの中から各自の興味と将来の方向性に合わせて、被服科学コース、染織文化財コース、ファッションクリエイションコース、ファッションビジネスコースの4つのモデルコースを選ぶことができます。また、中学校・高等学校教諭一種免許状(家庭)、学芸員、司書教諭の資格の取得が可能です。

〔食物栄養学科食物学専攻〕

食物学専攻では現代の多様な食生活の中にあって、健康な社会生活を目指し、食生活の向上に役立つ食物と栄養に関する幅広い知識とその実践的能力を養うことを目的としています。

専門分野のカリキュラムでは、主として調理学、食品学および栄養学などの自然科学的な分野に関する学科目を中心として学び、その理論や実験・実習を通じて食物と栄養に関する専門知識を体系的・実践的に活用できる能力を身につけることができます。そのほか食品と健康、食品と身体機能、食文化、食料経済など社会科学的な科目や臨床栄養学分野の科目も設置してありますので、これらを併せて学ぶことによってより食物学全般にわたる調和のとれた知識を得ることができます。

中学校・高等学校教諭一種免許状(家庭)、司書教諭、学芸員およびフードスペシャリストの資格も取得できます。なお、編入学の場合は食品衛生管理者および食品衛生監視員の任用資格は取得できません。

〔建築・デザイン学科〕

家政学は本来、総合的であり学際的な学問です。建築やデザインも、すべてが生活の中に有機的な関係を持ちつつ融合し存在しています。学問が明日を生きていくために生まれたものならば、断片的に学んだものを知識として留めることなく智恵に展開し、一本の縄を纏うように生活そのものに総合化していくワザ(技・術・芸・工・業・伎)を習得することが必要となります。社会の未曾有の変化に対応ができ、日常生活に価値と意味を見だし、あるべき生き方の具体的な提案ができ、正しい理念の基に着実にそのことを実行できるワザも習得することが求められます。

本学科は建築コースとデザインコースの2つのコースがあり、人間生活の視点で建築とデザインが学べる特色を持っています。建築やデザインは、職能としても幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い豊かな人間性を必要とします。そのため学部共通専門科目も含め、家政学部の中でこそ可能な建築とデザインが学べる独自の教育システムで、主役である人間の属性(人間生活系)を知り、自然の決まりや原理(自然科学系)にのっとった上で、生活の場の提案を技術的な裏付け(工学系)と美的センス(美術系)をもって提案ができる人材の養成を目指します。

文芸学部

〔言語・文学領域 日本語・日本文学専修〕

私たちは「ことば」によって自分の心を発見し、形を与え、表現しています。この専修では、「日本語」の特徴や構造を学ぶとともに、「日本文学」がどのような「ことば」で織り成されているかを考えます。文字のない時代の文学から、万葉集や源氏物語や平家物語、そして漱石から春樹へ。私たちが「ことば」とどう格闘して生きてきたか。背景となる歴史や文化をきちんとおさえながら「読む」ことで、新しい発見や感動が見えてきます。なぜ、今、その和歌や物語・小説においてその「ことば」が選ばれたのでしょうか。あらすじを辿るのではなく、それぞれの作品の「ことば」の持つ重みを誠実にうけとめ、自らの中で消化し、他者に伝え、表現する能力を養います。奈良時代から平安、鎌倉・室町・江戸時代、そして近・現代文学にいたるまで、その時代時代の「ことば」ひとつひとつを丹念に追及し、作品を読む、それが日本語・日本文学専修です。授業外では、日本各地の实地踏査旅行や近隣の文学散歩、文学館・博物館の見学、懇親会などを随時実施しています。

〔言語・文学領域 英語・英語圏文学専修〕

本専修の目的は大きくふたつあります。ひとつは、英語で書かれた文学作品を深く読み解くことです。単に物語の展開を追いかけたり、安易に感情移入したりして終わりとせず、作品に秘められた作者の意図や、作中に描かれている登場人物の悲喜こもごもを読み解きながら、人間とはいったいどのような生き物なのかという壮大な問いに対する答えに接近していきます。もうひとつは、英語とはどのような言語なのかという問いに答えることです。その際、英語と系統が大きく異なる日本語との比較も必然的に行うことになるので、日本語の姿も同時に明らかになり、さらには特定言語の枠を超えた「人間の言語」に共通する特性も明らかになります。本専修に軸足を置くと、英語の読解・運用能力を向上させる機会が増えますが、単に英語力の向上を目的とするのではなく、人間とは何なのかという問いに対する答えを追求してください。

〔言語・文学領域 フランス語・フランス文学専修〕

フランスとフランス語圏（スイス、カナダ、アフリカ諸国等）にかかわる様々な事柄を学びます。フランス語と翻訳、文学、そして美術、戯曲、バレエ・ダンス、映画の芸術や、ガストロノミー（食文化）、モード（ファッション）等のサブカルチャーを含む広い意味での文化、さらに社会や歴史など幅広い分野について知り、深めていきます。日仏の比較やジャポニズムといった、日本からフランスへの影響も含みます。ほとんどの学生が大学でフランス語を初めて学ぶので、クラスメートとゼロから同じスタートが切れ、新鮮な気持ちで語学の面白さを発見できます。また、国連やオリンピック等の国際機関の公用語で、英語に続いて共通語として話者が世界で2番目に多い言語です。さらに映画を発明したのも、「人権」という考え方を世界で初めて表明したのもフランスです。フランス（語）という切り口で、人とは違った発想法を身につけ、現代社会の多様性を理解し、実践することができます。

〔芸術領域 劇芸術専修〕

劇芸術専修では、西洋演劇や日本演劇の歴史、映画や放送ドラマの歴史をはじめとする演劇や映像芸術に関する基本的な知識を修得します。また、舞台芸術に限らず20世紀以降発展と変容を続けている映像芸術も含めて「ドラマ」に着目することで、芸術作品と観衆との関係や社会とのかかわりについて考察することもできるようになってほしいと考えています。劇芸術の世界はとても広く深いものです。また、劇芸術を学ぶことはあらゆる意味で人間とは何かを考えることにほかなりませ

ん。自らが関心をもった対象に対して理解を深め、様々な角度から考察を重ねることで、人と社会、時代について、世界を捉える視点を獲得することも目指しています。

〔芸術領域 美術史専修〕

美術史専修では、絵画、彫刻、建築、工芸、デザイン等の美術作品、美術家、技法や材料、受容した社会、美術に関する言説等を対象として学びます。美術の制作はあらゆる時代、地域に見られますが、本学で学ぶのは、地理的には主として日本、中国、インドを中心とするアジア、ヨーロッパ、アメリカ、歴史的にはこれらの地域の古代以降現代までです。学修では、美術作品の様式の分析方法や意味の解説方法を学び、過去の美術家や作品が何をどのように表現しようとしてきたかを知ることに加えて、人類が遠い昔から築いてきた豊かな文化について考察し、博物館・美術館の意義を学び、美術作品を含む文化財全般についても一定の見識を持ち、各自の美術史観を持つことを目指します。したがって美術だけでなく、文学や演劇、文化や歴史、メディアに関する広い知識を持つことが望まれます。卒業後は一般企業に就職するばかりでなく、大学院に進んで学芸員や研究者を目指す人もいます。

〔文化領域 文化専修〕

1年次の学び、2年次に始まる領域での学びで、時代や地域、分野に特徴的な「文化」を学び、そこで身につけた知識と手法を使って思考するのが文化専修です。文学、芸術、思想、文化史などの対象を、地域、時代、内容を限定せず、跨ぐように学び、考えるために用意された世界文学論、音楽文化論、芸術社会論、現代思想論、歴史文化論、ジェンダー社会論、文章論、パフォーマンス論、宗教文化論、漢字文化論の専門的・統合的な講義と、これに呼応するように配置された演習を通じて、「文化」とは何かを深く追求していきます。その集大成となる卒業論文では教員の綿密な指導のもと、学生ひとり一人がオリジナリティあふれる論題に独創的なアプローチで取り組みます。その過程で「文化」とは何かを考え、今の社会に必要な知識や教養、価値観、しぐみを見つめ、未来を切り開く道を探り始めることでしょう。卒業後も続く「文化」探求の土台がこうしてできあがります。

〔メディア領域 文芸メディア専修〕

文芸メディア専修では、「文学・芸術とメディアとの関係性についての学び」を深め、多様なフィールドを横断しながら、人と社会との対話を拓く豊かな表現力を備える人材の養成を目指します。そのためにはメディア言説やメディア表象の意味を、自らの言葉と視点に応用させる想像力を培うことが何より大切です。授業を通して、様々な形に翻案・複製・再生産されるメディアコンテンツや文化に触れ、その流通や広告に関わるメディア産業のあり様を学びます。実習では、新聞・雑誌・図書・広告・映像・ウェブなどのコンテンツ制作を経験し、ゼミでは多岐にわたる研究領域（図書館情報学、メディア史、メディア産業、ファンカルチャー、ポピュラーカルチャー、シチズンシップ、二次的著作物、教育工学、対人心理、スポーツ報道など）に接しながら、学生間の議論を通じて学術スキルを磨きます。集大成となる卒業論文執筆に向けて一層の専門性を身につけ、社会で幅広く活躍できる力を養います。

国際学部

国際学部では、人文科学系分野と社会科学系分野の数ある科目群の中から、学生が興味のあるテーマに沿って様々な科目の履修ができるようにするとともに、体系的な学びを実現するために「エリア・スタディーズコース」、「コミュニケーション・スタディーズコース」、「グローバル・スタディーズコース」の3つのコースを設定しています。

エリア・スタディーズコースでは、アジア、ヨーロッパ、アメリカそれぞれの地域の地誌や歴史、社会、思想・宗教などを中心に学びます。

コミュニケーション・スタディーズコースでは、コミュニケーションの手段としての言語をめぐる問題や、異文化間コミュニケーション、そして言語文化や表象文化などを中心に学びます。

グローバル・スタディーズコースでは、国際関係、国際法や国際経済、さらに政府・国際機関・NGOなどを通じた国際協力や国際文化交流などを中心に学びます。

各コースでの学びを通じて、世界を社会と文化の両側面から理解し、国際社会のさまざまな場で活躍できる人材が育つことを目標としています。

コースによって学生の系統的な学修を促すとともにコースの下位区分として「専攻分野」を設定し、より専門的な学修を推奨します。専攻分野は、コースでの学びの専門性をさらに深めるための仕組みとなっています。各コースと専攻分野の関係は以下の通りです。

コース	専攻分野
エリア・スタディーズコース	アジア研究
	ヨーロッパ研究
	アメリカ研究
	移民・マイノリティ
	都市・コミュニティ
コミュニケーション・スタディーズコース	国際コミュニケーション
	比較文化
	表象文化
	ジェンダー
	英語と文化
	中国語と文化
	フランス語と文化
グローバル・スタディーズコース	国際関係
	国際法
	国際経済・ビジネス
	国際協力・国際公共政策
	グローバリゼーション

国際学部には英語での授業によって卒業要件の半分の単位を取得するGSE (Global Studies in English) というプログラムがあります。

編入生はGSEプログラムに参加できませんが、同プログラムの講義科目は、GSEに参加していない学部生にも開放されているため履修可能です。

3年次に入学した編入生も、国際学部の2年間で豊かな学びの時となり、2年後には力強く社会に歩み出せることを願っています。

2024 年度 共立女子大学編入学

志 望 理 由 書

共立女子大学長 殿

私は貴大学に以下の理由で入学を希望しますので、所定の書類を添え出願します。

西暦 年 月 日

ふりがな

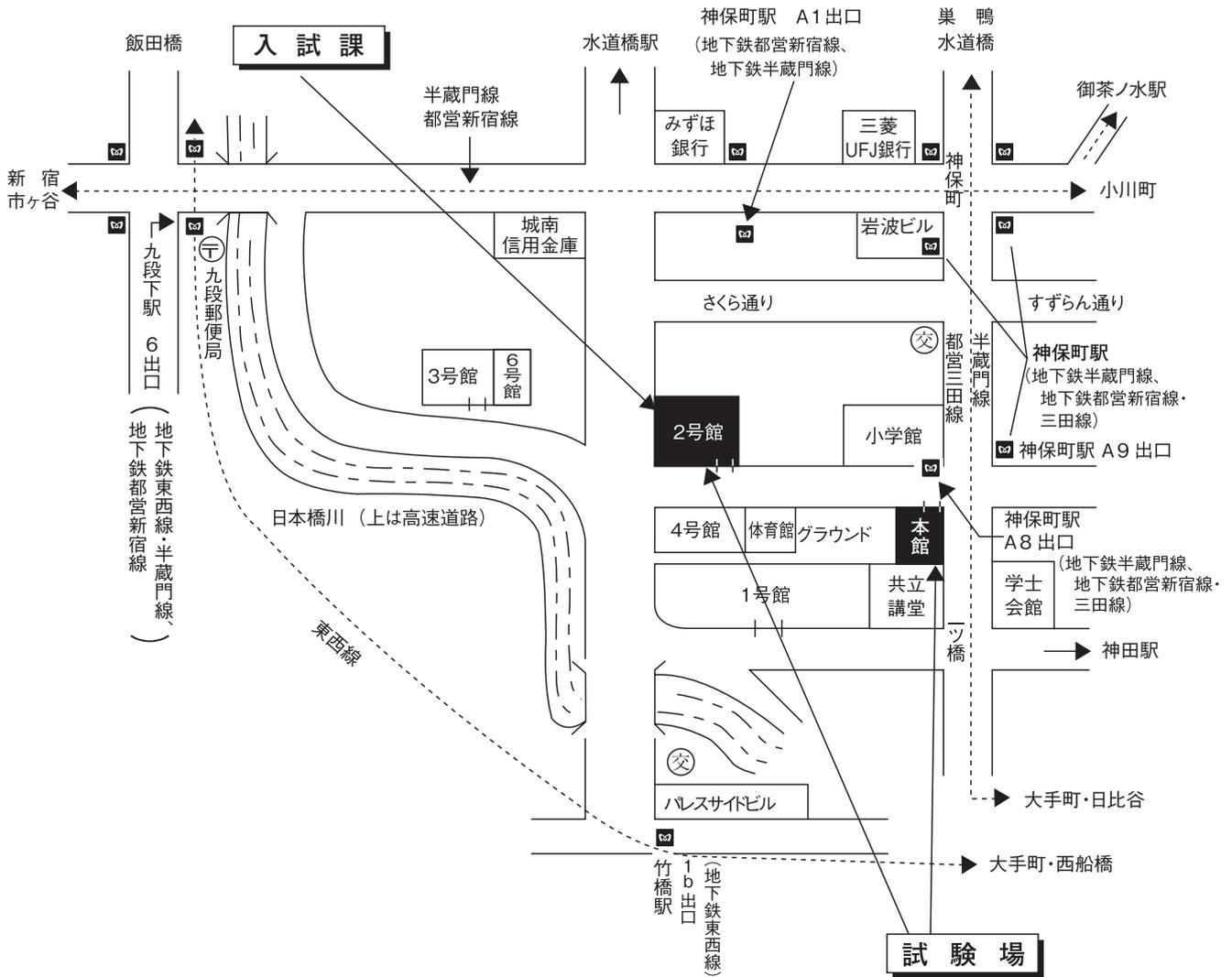
氏 名 _____

西暦 年 月 日生

国 籍	※外国籍の方は国籍を記入して下さい					
志望学部・ 学科・コース・専修 (○で囲む)	家政学部	被服学科 食物学専攻 建築コース デザインコース				
	文芸学部	日本語・日本文学専修 英語・英語圏文学専修 フランス語・フランス文学専修 劇芸術専修 美術史専修 文化専修 文芸メディア専修				
	国際学部	エリア・スタディーズコース コミュニケーション・スタディーズコース グローバル・スタディーズコース				
志望理由						
学 歴	西暦 年 月	都道 府県	立	高等学校卒業		
	西暦 年 月	短期大学 高等専門学校 専門学校		科 コース	卒業 卒業見込	
	西暦 年 月 入学	大学	学部	科 専攻	年在学 卒業	
	その他 西暦 年 月					

試験場案内

神田一ツ橋キャンパス



交通案内

- ・東京メトロ東西線
「竹橋」駅下車 1b出口から徒歩3分
- ・東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄三田線・都営地下鉄新宿線
「神保町」駅下車 A8出口から徒歩1分
- ・東京メトロ東西線・半蔵門線・都営地下鉄新宿線
「九段下」駅下車 6出口から徒歩5分